

令和5年度事業計画

○ 現状・課題

県内における観光需要は、新型コロナウイルス感染症の拡大で令和2年1月から大きく落ち込み、以降、感染拡大が繰り返される中、県民割支援の実施・延長が行われてきた。また、昨年10月の全国旅行支援の開始、水際対策の緩和により業界にもようやく回復の兆しが見え始め、本県への12月までの延べ日本人宿泊者数はコロナ前の2019年比では約81%まで回復した。しかしながら、観光需要が消失したインバウンドは12%と回復には至らない状況である。

このような中、当連盟は県と連携し感染防止やリバウンド防止対策の周知に努めながら、地域周遊型旅行商品に対する支援のほか、教育旅行等の誘致活動や宮城オルレ推進に向けて各種取り組んだ。また、各種宣伝ツールによる情報発信のほか、宿泊旅行喚起の一環として新しい旅動画の配信による宿泊促進キャンペーンやデジタル観光プロモーションを実施してきた。

一方で、宿泊・旅行等観光関係者においては、依然として厳しい経営環境が続いており、3年以上に及ぶ観光需要の落ち込みを戻すには、一層の観光需要拡大に向けた国等による施策やコロナ禍を踏まえた安心な旅の推進に向けた関係者が一体となった取り組みの継続が求められる。また、SNS等の発展によりデジタル情報が溢れる中、デジタル等による観光プロモーションについては、ニーズやトレンドを把握し、いかに注目され誘客に結びつく取り組みをすることが重要と考える。

○ 基本方針

公益社団法人として基本事業の中で課題事項に対し柔軟に取り組むとともに、令和4年9月に県が策定した「第5期みやぎ観光戦略プラン」を踏まえ県及び関係団体と連携し効果的に事業を推進する。また、ウィズ・アフターコロナの状況に応じ柔軟に対応するとともに旅行者満足度向上を図るため質を高めたコンテンツにより具体的な誘客促進を強化し、観光需要の回復を目指す。

一方で、回復しつつある観光需要を踏まえ新型コロナウイルス感染症の影響により3ヵ年減免した会費については通常会費に戻し、本県観光振興の取り組みを積極的に実施し、観光による地域経済活性化に努める。

○ 基本事業

情報収集・発信事業
～あらゆる情報提供のニーズに対応するために！～

県内の観光情報を広く収集し、各種資料・ホームページ等において観光資源を整備し、一般消費者をはじめ企業・団体等が行うイベント等において活用してもらい強力に観光情報を発信する。

観光客誘致対策事業
～交流人口の拡大を目指すために！～

観光を取り巻く社会情勢や観光動向及び観光ニーズを捉え、会員及び各種関連団体等と連携し効果的な取り組みにより観光客の誘致を図る。

観光開発・啓発・研修事業
～観光地域づくりを推進するために！～

地域と連携し観光資源を磨き上げるとともに地域が主体的に実施する観光客受入体制づくりや観光人材育成に対し支援する。

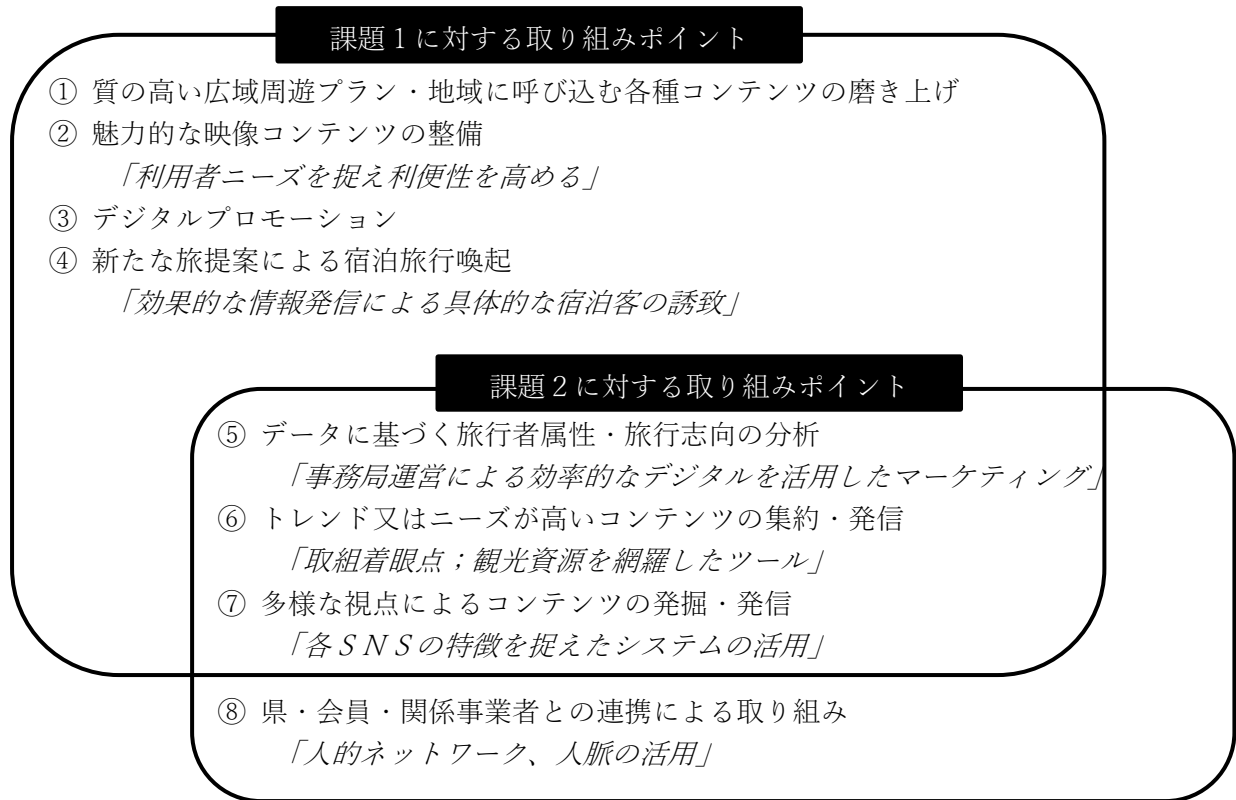
観光物品販売事業（収益事業）
～公益事業を支えるために！～

観光PRキャラクターグッズ等の商品を開発し、会員の協力を得て販売することで公益事業を支える。

○ 課題事項

コロナウイルス感染症の状況を踏まえた柔軟な対応により次の事項を課題と捉え、下記の8項目をポイント（「」は着眼点）として各事業を推進する。

課題1 旅行意向を高める質の高いデジタル観光コンテンツの整備・発信
課題2 観光関係団体・事業者及び一般消費者と連携による効果的な取り組み



※デジタルを活用したマーケティングについて

宿泊実績やホームページアクセス解析等に基づき、ウェブコンテンツを整備した上でデジタル広告配信により宣伝を効果的に実施することによりホームページの閲覧を高めることで誘客促進を図る取組み。

CRM（顧客関係管理システム）等による旅行者の予約・行動等の分析手法については、先進事例等について模索する。

1 情報収集・発信事業

県内の観光情報を広く収集し、各種資料・ホームページ等において観光資源を整備し、一般消費者をはじめ企業・団体等が行うイベント等において活用してもらい強力に観光情報を発信する。

特に、各種観光コンテンツのデジタル化を推進し、SNS等の活用により効果的に発信する。

(1) 情報発信資料整備事業

幅広い観光客層のニーズに応じるとともに各種イベントでの活用及び観光資料の提供依頼に広く対応するため、次の資料を発行する。また併せて一部についてはデジタル化を図る。

① 観光ガイドブック（ウェルカムみやぎ観光ガイドブック）

地域における取り組み等、観光資源の掘り起こしや観光ニーズに対応する情報及び旅行における基本データを網羅した着地型のガイドブックを関係者の協力・広告協賛を得て発行する。

3月発行 発行部数／各 50,000部 PDFデータとしてホームページに掲載

② イベント観光情報誌（みやぎEVENT JOY）

祭りやイベント等の旬の情報を広く紹介するため、関係者の協力・広告協賛を得て発行する。

発行部数／年6回 延べ 300,000部 PDFデータとしてホームページに掲載

③ 観光マップ（みやぎ旅まっぷ）

観光地図を主体に観光資源を広く一般に紹介するため発行する。

3月発行 200,000部

④ 観光カレンダーの発行

本県観光の認知を高めるため、県外事務所等を通じ企業・団体等に配付するとともに、広く一般に有償で配付する。

11月発行 1,500部

【ポイント】

- ・ 全市町村の観光資源を網羅した着地型域内観光の促進ツール
- ・ 旅行商品造成等、本県観光資料としての利活用ツール
- ・ 大型イベント、国際会議、観光客集積施設等での配付
- ・ 団体・企業等からの広告協賛による効率的な整備

(2) ホームページ運営管理事業

分析に基づき評価が高い観光コンテンツ等を整備し、アクセス数が高いページとの連動により効果的に発信を行う。また、会員等の取り組みについての発信の場として会員の活用を促す。また、各種SNSを設置・発信しホームページアクセス数を高める運営に努める。

また、ホームページ解析ツール及び宿泊実績データの分析を行い効果的な情報発信及び誘客促進を図るため人気コンテンツや宿泊需要が高い地域等の把握に努める。

① 公式ホームページ「宮城まるごと探訪」

春夏秋冬の観光・旅行需要期を捉えたコンテンツの整備を行うとともに、ニーズや評価が高いコンテンツをウェブ上で発信する。また、英語、繁体、簡体、ハンガルの多言語版と国内版を連携し、ホームページ運営の効率化を図る。

② 公式フェイスブックページ

当連盟の活動内容及びホームページと連携した各地のイベント情報の発信等

③ 公式インスタグラム「triptomiyagi」

各種キャンペーン等との連携による情報の発信等

【ポイント】

- ・新型コロナ対策施設の集約・発信及びコロナ禍における旅行行動の啓蒙・発信
- ・データ分析に基づく観光需要期を捉えた磨き上げられたコンテンツやキャンペーンの発信 **重点**
- ・各種コンテンツ発信に合わせた SNS・デジタル広告配信によるホームページ発信力の強化 **重点**

(3) 各種情報収集・提供事業

県内の各種観光資料及びデータを会員等の協力により収集し、関係機関及びマスコミ等に情報を提供する。また、各種情報発信資料については関係機関が主体となる各種イベント・コンベンション及び観光案内所等に積極的に提供し広く一般に配付する。

【ポイント】

- ・情報収集力を高めた取り組みによる集約情報の効果的な活用

(4) 観光情報発信センター・デジタルフォトライブラリー運営事業（県委託事業）

宮城県庁舎1階の観光インフォメーションコーナーにおいて観光問合せ対応等、本県観光の案内全般を行う。窓口をはじめ電話やメール等での問い合わせや県全域の観光資料等を提供する。また、デジタルフォトライブラリーの運営をサポートする。

2 観光客誘致対策事業

観光を取り巻く社会情勢や観光動向及び観光ニーズを捉え、会員及び各種関連団体等と連携し効果的な取り組みにより観光客の誘致を図る。

特に、県の委託事業等を積極的に受け入れ、事業拡充を図り、コロナ対策等に向けて関係団体が一体となった事業推進に努める。

(1) 観光客誘致促進事業

コロナ禍を踏まえ安心な旅を推進するとともに、コロナウイルス感染状況に応じた柔軟で臨機な対応による事業展開に務める。

① 教育旅行等の誘致促進（県委託事業）

みやぎ教育旅行等コーディネート支援センターにおいて関係機関及び受入施設等との連携により教育旅行誘致活動を推進する。

【ポイント】

- ・北海道、東京、愛知、大阪、福岡等県内外でのプロモーション
- ・コーディネート・マッチングデータに基づく需要回復及びSDGs等新しいプログラムによる需要拡充に向けた活動 **重点**
- ・教育旅行受入事業者間ネットワークによる連携拡充及び人脈を最大限に活用した活動 **重点**

② 滞在型観光の推進

宿泊観光客の誘致や地域での滞在時間を増やす取り組みを推進するなど、具体的な観光客の誘致促進に努める。

【ポイント】

- ・地域との連携による宮城オルレの推進（県委託事業） **重点**
- ・ショート動画配信による宿泊客誘致促進キャンペーン **新規**
- ・会員・SNSユーザーと連携による多様な視点での観光情報発信による誘客促進 **重点**
- ・仙台空港就航都市圏からの誘客促進に向けた支援（※）

③ 外国人観光客の誘致促進

県及び関係機関との連携による効果的な外国人観光客誘致に向けた取り組みを推進する。

【ポイント】

- ・多言語ホームページ・SNS・デジタル広告を活用した情報発信 **新規**
- ・仙台空港就航都市圏からの誘客促進に向けた支援（※再掲）
- ・国内における海外の学校との交流活動に対する支援
- ・観光機関等によるインバウンド受入環境整備支援メニュー等の周知

④ 新しい観光商品づくり推進支援 **【重点】**

体験観光コンテンツや誘客イベント等の観光消費額を高める新しい観光商品づくりに向けた会員等事業者の取り組み及び観光需要対策期を捉えた旅行商品造成・販売を支援する。

(2) 共同事業推進事業

各種団体等が実施する観光事業等と連携し効果的な事業展開を行うものとする。

① 各種観光展等への参加

県及び関係機関と連携し各種観光展等に参加し観光資源のPRに努める。

- ・県の物産と観光展（横浜市、広島市、名古屋市、大阪市、千葉市）
- ・日本観光振興協会連携による観光展（首都圏）
- ・各種イベント等への出展

② 広域圏事業への支援

県内外の広域圏団体等において行われる観光客誘致宣伝事業又は観光客受入体制強化事業等に対し支援する。

- ・ せんだい・宮城フィルムコミッション事業
- ・ みやぎおかみ会事業
- ・ 仙台まるごとパス運営協議会事業
- ・ 楽天イーグルス・マイチーム協議会事業
- ・ 日本観光振興協会全国観光振興事業
- ・ 東北観光推進機構事業
- ・ 情報発信センター（札幌）事業
- ・ 大阪での観光情報提供事業

③ 観光客受入施設との共同事業

- ・ 観光キャラバン・マスコミ招請・旅行会社現地研修

旅行会社大手6社の旅ホ連で組織する宮城県観光誘致協議会と共同で観光キャンペーンを実施するとともにマスコミの招請や旅行会社社員の現地研修会を行いみやぎの観光PRに努める。

- ・ 冬季誘客共同宣伝

スキー客の誘致促進を図るため、各スキー場及び関係団体等と一体となり宣伝強化を図る。

【ポイント】

- ・ 各関係企業・団体等との連携による効果的な事業展開

3 観光開発・啓発・研修事業

地域と連携し観光資源を磨き上げるとともに地域が主体的に実施する観光客受入体制づくりや観光人材育成に対し支援する。特に、魅力ある観光コンテンツ等を整備に努める。

(1) 地域観光開発推進事業

本県の観光魅力の向上を図るため、地域における観光資源の開発を推進するとともに地域観光資源を組み合わせる等により広域観光コンテンツとして整備する。

① 観光資源の磨き上げ

観光地域づくりを推進するため、地域事業者等との連携により質の高いモデルプランの整備を推進する。

【ポイント】

- ・ 本県ならではの「魅力ある観光モデルプラン」、「体験型観光」等の各種コンテンツの整備 **重点**
- ・ 魅力的な映像（動画・写真）コンテンツの整備 **重点**

② 地域イベント開発の推進

各地域で行なわれる行・催事の振興を図るため、協賛・後援を行う。

(2) ホスピタリティー推進事業

おもてなしの向上及び観光みやぎのイメージアップを図るため、次の事業を実施する。

① 人材育成の推進

おもてなし等の意識啓発及び先進の観光事業等を推進するため、地域又は業界団体等における研修会等に対し支援する。

【ポイント】

- ・観光案内所のインバウンド対応に向けたスキルアップの取組み
- ・人材育成・受入体制づくり支援事業活用の周知

② アクセスポイントでのおもてなしの推進

- ・仙台空港での電飾看板・パンフレットラックの設置

(3) 仙台・宮城大型観光キャンペーン対応事業

仙台・宮城大型観光キャンペーン事業を効果的に推進することから仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会に職員を派遣する。

(4) 観光功労者の表彰

観光事業の振興の上で顕著な業績があると認められる個人・団体及び先進的な観光振興事業を表彰し、後進の範とすることにより、観光事業全般の振興発展に努める。

4 観光物品販売事業 ※収益事業

公益事業を推進するための財源を確保する観点から、仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」グッズの一般有償配付を積極的に実施する。

【ポイント】

- ・新商品の開発検討

5 企画調査事業

観光関係者の意見・要望を伺いながらより良い事業を推進するとともに、観光振興に関する調査及び整備に関する事業を行う。

(1) 企画専門委員会

重点事業等について協議するため、地域及び各種業界で構成する企画専門委員会を必要に応じ開催する。

(2) 観光振興調査・整備事業

デジタル観光コンテンツ等による誘客促進を効果的に推進するため、ホームページや宿泊の利用状況を調査・整備する。

令和5年度事業予定一覧

時期	事業	実施場所等
1 情報収集・発信事業		
通年	観光情報発信センターの運営	県庁1階
通年	ホームページでの情報発信 (季節等に応じたデジタル観光コンテンツの発信)	全国
通年	S N Sを活用した情報発信	全国
奇数月	みやぎEVENT JOYの発行・配付	観光案内所、マスコミ、旅行会社等
4月～	県観光マップの発行・配付	観光案内所、各種イベント
4月～	ウェルカムみやぎ観光ガイドブックの発行・配付	旅行会社、観光案内所等
11月～	観光カレンダーの発行・配付	関係機関
2 観光客誘致対策事業		
通年	みやぎ教育旅行等コーディネート支援センター（みやぎ観光復興支援センター）の運営	県内
4月～	S N Sユーザー連携による多様な観光情報発信キャンペーン	国内
4月	県の物産と観光展（そごう横浜店）	横浜市
4月～随時	新しい観光商品づくり推進支援	国内
4月～随時	教育旅行受入プログラム検討会	県内
9月	教育旅行セミナー	福岡
5月～6月	教育旅行オンラインセミナー	県内、県外
6月	仙台市立中学校訪問	県内
7月～	ショート動画配信による宿泊客誘致促進キャンペーン	国内
7月	夏の海と山観光展	首都圏
7月	青森・宮城の物産と観光展（東急東横）	東京都渋谷区
7月	教育旅行セミナー	札幌
7月	教育旅行セミナー	東京
8月	教育旅行セミナー	大阪
11月	ツーリズムEXPOジャパン	大阪
11月	県の物産と観光展（そごう広島店）	広島市
11月～3月	冬季誘客共同宣伝	首都圏、県内
11月	大台南旅行博	海外（台湾）

1 2月	東北プロモーション・東北感謝祭	海外（台湾）
1 2月	教育旅行・体験学習説明会	札幌
1月	県の観光と物産展（名鉄百貨店）	名古屋市
3月	県の物産と観光展（そごう千葉店）	千葉市
3月	大手旅行会社等への観光キャラバン	首都圏等
3 観光開発・啓発・研修事業		
通年	大型観光宣伝キャンペーン事業運営の支援	県内
通年	仙台空港での看板等掲出	県内
随時	観光資源の磨き上げ（各種コンテンツの整備）	県内
随時	地域による観光客受入体制づくり支援	県内
随時	人材育成おもてなし講習会	県内
随時	地域イベントの後援等	県内
随時	教育旅行等のお出迎え・お見送り	県内
6月	観光功労者の表彰	県内
4 観光物品販売事業		
随時	観光PRキャラクターグッズ等の販売	県内ほか
5 企画調査事業		
随時	企画専門委員会（必要に応じ開催）	県内
随意	観光振興調査・整備	県内